

# 平成28年度 事業別予算概要

事業名	62100	観光宣伝推進事業費	予算	会計	1	一般会計	基本目標	1	魅力と活力にあふれるまち	根拠計画	高山市産業振興計画	市長公約	観光産業の振興
担当課	商工観光部 観光課			内線	2217	款		6	商工費		基本分野		
				項	2	観光費	分野	1	観光	H28実施計画額	14,000 千円		
				目	1	観光振興費	施策概要	1	地域の魅力が伝わる観光地づくり				

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	観光客	どうしたいのか(意図)	<ul style="list-style-type: none"> <li>高山への来訪促進</li> <li>周遊・滞在観光の魅力の向上</li> <li>観光情報発信の強化</li> </ul>	概要	事業の実施手法(手段)	<ul style="list-style-type: none"> <li>印刷物・HPなど各種媒体を活用した誘客宣伝</li> <li>広域連携、民間事業者と連携した誘客宣伝</li> <li>各種キャンペーン、物産展等出向宣伝によるPR</li> <li>継続的なイベントや関係他団体事業支援等の実施による誘客宣伝</li> </ul>
	対象者数	- 人					

## 2 事業の推移・結果(Do)

H26実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>誘客パンフレットやDVD、HP等による情報発信</li> <li>物産展、旅行エージェンツ、メディアを活用した宣伝</li> <li>各種旅行関係者の視察受入</li> </ul>							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H25	H26	H27	H28
	活動指標	総合パンフレット作成部数	部	目標値				
		実績(見込)	200,000	200,000	200,000			
	算出根拠等			達成率(%)				
	活動指標	ぶらり散策マップ作成部数	部	目標値				
		実績(見込)	800,000	800,000	800,000			
	算出根拠等			達成率(%)				
	成果指標	観光客入込数	千人	目標値	5,000	5,000	5,000	5,000
		実績(見込)	3,945	4,025	4,100			
	算出根拠等		高山市観光統計	達成率(%)	79	81	82	
	成果指標	外国人観光客入込数	千人	目標値	300	300	500	500
		実績(見込)	225	280	360			
	算出根拠等		高山市観光統計	達成率(%)	75	93	72	
	算出根拠等			目標値				
算出根拠等			実績(見込)					
算出根拠等			達成率(%)					
算出根拠等			目標値					
算出根拠等			実績(見込)					
算出根拠等			達成率(%)					
補足								

## 3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	観光客のニーズの把握と動向を的確に捉えた、有効な観光宣伝活動
-----------------	--------------------------------

## 4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH27対応状況	観光統計、アンケート調査の分析によるニーズ把握のほか、全国的な観光動向に対応した観光宣伝をする。	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	
	拡大	物産展や旅行エージェンツ、メディアと連携した宣伝の強化を図る。
	縮小	ポスターを活用した宣伝をする。
	廃止検討	
二次評価	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
廃止検討		

## コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H25 決算額	H26 決算額	H27 予算額	H28 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	21,810	21,083	14,300	21,361
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	237	230	157	235
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	92,097	91,605	90,938	90,938

## 5 予算編成(Action2)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>飛騨高山展、高山フェアにおける観光キャンペーン</li> <li>観光PR用パンフレット、ポスター、DVD作成</li> <li>夏期事業協賛広告</li> <li>広告媒体等デザイン</li> </ul>	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>飛騨高山の観光宣伝を様々な手法や媒体を用いて推進するため、国内向けの誘客宣伝、誘客対策にかかる経費を計上</li> <li>「山の日」施行を契機とした山岳観光の推進にかかる経費を計上</li> </ul>	事業実施の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>多様化する観光客ニーズへの対応</li> <li>ネットをはじめ各種メディアを活用した効果的な観光情報宣伝強化</li> <li>情報通信技術を駆使した新たな誘客展開</li> <li>滞在型観光の強化</li> </ul>
------	--	---------	---	---------	---

事業費(人件費除く)	H27当初予算額	H28予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	14,300	21,361	7,061	14,300	14,300	山岳観光の推進に要する経費は、H27年度3月補正予算に計上	財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他	14,300	19,175	4,875	14,072	14,072		
一般財源		2,186	2,186	228	228		

# 平成28年度 事業別予算概要

事業名	62110	高山祭事業費	予算	会計	1	一般会計	基本目標	1	魅力と活力にあふれるまち	根拠計画	高山市産業振興計画	市長公約	観光産業の振興
				款	6	商工費		基本分野	1		産業・労働		
担当課	商工観光部 観光課		内線	項	2	観光費	分野	1	観光	H28実施計画額	5,900 千円		
			2217	目	1	観光振興費	施策概要	2	滞在型・通年型の観光地づくり				

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	観光客(高山祭来訪者)	どうしたいのか(意図)	概要	事業の実施手法(手段)	観光協賛会組織による官民一体となった誘客宣伝 来訪者の受入体制の整備
	対象者数	- 人				

## 2 事業の推移・結果(Do)

H26実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光キャンペーン等による事前PR</li> <li>祭行事等観光案内業務、誘導看板の設置</li> <li>観光客等の安全な誘導に必要な警備、器材設置等</li> </ul>						
成果指標	指標名	単位	目標・実績	H25	H26	H27	H28
	高山祭入出	千人	目標値 実績(見込)	363	373	354	
成果指標	算出根拠等		達成率(%)				
	観光客入込数	千人	目標値 実績(見込)	5,000	5,000	5,000	5,000
成果指標	算出根拠等		達成率(%)	79	81	82	
			目標値 実績(見込)				
成果指標	算出根拠等		達成率(%)				
			目標値 実績(見込)				
成果指標	算出根拠等		達成率(%)				
			目標値 実績(見込)				
補足	算出根拠等		達成率(%)				
			目標値 実績(見込)				

## 3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国人観光客に対する高山祭の認知度を向上させ、更なる誘客を図ることが必要である。</li> <li>警察署や神社(宮本、年行司)と連携し安全対策に努め、事故の発生を抑えることが必要である。</li> <li>近年増加している外国人観光客への対応(通訳の配置)が必要となっている。</li> </ul>
-----------------	---

## 4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH27対応状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>増加する外国人観光客に対応するため、海外戦略課を通じ、通訳ボランティアを募り、随所に配置する。</li> <li>警察署や神社(宮本、年行司)と連携し、安全対策に努める。</li> </ul>	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	外国人観光客の対応を強化し、国内外から観光客の誘客を図る。 安全、安心な事業実施と観光案内を実施する。 ユネスコ世界無形文化遺産登録に向けた協議が進められる中、文化の伝承を意識した誘客活動を図る。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

## コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H25 決算額	H26 決算額	H27 予算額	H28 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 5,424	5,838	5,900	7,611
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 59	64	65	84
	受益者 市民(4月1日現在)	(B) 92,097	91,605	90,938	90,938

## 5 予算編成(Action2)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>のぼり旗設置等による事前PR</li> <li>祭行事等観光案内業務、誘導看板の設置</li> <li>観光客等の安全な誘導に必要な警備、器材設置等</li> </ul>	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>飛騨高山を代表する観光資源である高山祭が安全かつ盛況に開催されることにより、伝統文化の保存継承や観光客の増加による地域活性化が図られる。</li> </ul>	事業実施の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>高山祭の認知度を向上させ、更なる誘客を図ることが必要である。</li> <li>交通規制や雑踏整理等について、高山警察署より警備の充実が求められている。</li> </ul>
------	--	---------	--	---------	--

事業費(人件費除く)	H27当初予算額	H28予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	5,900	7,611	1,711	6,000	6,000	積算内容を精査	財務部査定のとおりに
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
一般財源	5,900	7,611	1,711	6,000	6,000		

# 平成28年度 事業別予算概要

事業名	62120	観光客推進事業費	予算	会計	1	一般会計	基本目標	1	魅力と活力にあふれるまち	根拠計画	高山市産業振興計画	市長公約	観光産業の振興 ・観光産業に関わる団体や企業などが進める「おもてなし」の高度化事業や活動に対しての支援策を充実します。
担当課	内線			2217	款	6		商工費	基本分野		1		
				項	2	観光費	分野	1	観光	H28実施計画額	28,000	千円	
				目	1	観光振興費	施策概要	1	地域の魅力が伝わる観光地づくり				

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	観光客	どうしたいのか(意図)	・高山訪問の動機づけ及び周遊型・滞在型観光の魅力向上による観光客及び教育旅行誘致	概要	事業の実施手法(手段)	・飛騨・高山観光コンベンション協会や飛騨高山旅館ホテル協同組合等、民間団体と連携した誘客事業
	対象者数	-	人				

## 2 事業の推移・結果(Do)

H26実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テレビ、ラジオ、インターネット、雑誌、物産展等を活用した宣伝</li> <li>・JRや岐阜県、姉妹友好都市等と連携した観光キャンペーン</li> <li>・教育旅行エージェント訪問やパンフレット・DVD作成等による情報発信</li> <li>・「ツーリズムEXPOジャパン2015」への出展</li> </ul>						
	指標名	単位	目標・実績	H25	H26	H27	H28
活動指標	出向宣伝回数	回	目標値				
	実績(見込)			18	23	20	
活動指標	教育旅行誘致活動訪問社数	社	目標値				
	実績(見込)			10	13	9	
活動指標	ツーリズムEXPOジャパン入場者数 (H25はJATA旅博の入場者数)	千人	目標値				
	実績(見込)			131,058	157,589	173,602	
成果指標	観光客入込数	千人	目標値	5,000	5,000	5,000	5,000
	実績(見込)			3,945	4,025	4,100	
成果指標	外国人観光客入込数	千人	目標値	300	300	500	500
	実績(見込)			225	280	360	
成果指標	教育旅行の入込数	千人	目標値				
	実績(見込)			97	87	100	

## 3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高山の認知度を向上させる更なる誘客</li> <li>・観光客のニーズに合った手法による効果的な誘客活動の実施</li> <li>・ターゲットを明確にした誘客宣伝の強化</li> </ul>
-----------------	---

## 4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH27対応状況	・地域資源を活かしたスポーツツーリズム(ウルトラマラソン開催)やグリーンツーリズム等による新たなターゲットへのPRを実施する。	
次年度の実施方針	○維持・改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>・官民共同による誘客事業の継続</li> <li>・支所地域の観光関係団体との連携</li> <li>・観光客のニーズに合った手法による効果的な誘客活動</li> <li>・ターゲットを明確にした誘客宣伝の強化</li> </ul>
	○維持・改善	(担当課評価に同じ)
	○維持・改善	
	○維持・改善	

## コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H25 決算額	H26 決算額	H27 予算額	H28 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	22,281	22,459	16,000	26,000
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	242	245	176	286
	受益者 市民(4月1日現在)	(B)	92,097	91,605	90,938	90,938

## 5 予算編成(Action2)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飛騨・高山観光コンベンション協会や飛騨高山旅館ホテル協同組合等、民間団体と連携した誘客促進</li> <li>・各種観光宣伝</li> <li>・首都圏、関西圏誘客キャンペーン</li> <li>・教育旅行誘致</li> <li>・全国誘致キャンペーン</li> <li>・旅行博への出展</li> </ul>	要求のポイント	・市制80周年を記念した誘客事業の実施に必要な経費を計上	事業実施の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民間と連携した更なる観光客誘致の推進</li> <li>・民間活力を活かした誘客事業を展開するため、民間への事業移行</li> </ul>
------	---	---------	------------------------------	---------	---

事業費(人件費除く)	H27当初予算額	H28予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	16,000	26,000	10,000	26,000	26,000	・要求どおり	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他	16,000	10,000	△6,000	26,000	26,000		
一般財源		16,000	16,000				

# 平成28年度 事業別予算概要

事業名	62130 飛騨高山ウルトラマラソン開催事業費	予算	会計	1 一般会計	総合計 基本目標 基本分野 分野 施策概要	1 魅力と活力にあふれるまち	根拠計画	高山市産業振興計画	市長公約 観光産業の振興
			款	6 商工費		1 産業・労働	実施計画事業	飛騨高山ウルトラマラソン開催事業	
担当課	商工観光部 観光課	内線	項	2 観光費		1 観光	H28実施計画額	1,000 千円	
		2217	目	1 観光振興費		2 滞在型・通年型の観光地づくり			

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	観光客	どうしたいのか(意図)	・飛騨高山ウルトラマラソン開催による地域のPR、新たな観光客の獲得 ・大会開催による地域経済の活性化や地域力の向上	概要	事業の実施手法(手段)	・ランニング専門誌、各種ホームページ、マラソン愛好家へのDM発送により、全国から参加者を募集することで、地域のPRや新たな観光客層を獲得する。また、大会運営に必要な物資等は市内調達を最優先とし、地域経済の活性化を図る。 ・各種団体、企業、市民ボランティア等を広く募り、官民一体となって開催することで、地域力の向上を図る。
	対象者数	- 人					

## 2 事業の推移・結果(Do)

H26実績	・第3回飛騨高山ウルトラマラソンの開催(広報活動、ボランティアの募集、説明会の開催、各種制作物の作成、スポンサーの募集など) ・第4回大会の募集(ランニング専門誌への広告掲載、各種ホームページ、マラソン愛好家へのDM発送、コース等の一部変更など)							
成果面	活動指標	指標名	単位	目標・実績	H25	H26	H27	H28
	市内業者への発注	算出根拠等	千円	目標値	15,000	15,000	15,000	15,000
				実績(見込)	14,035	17,840	20,522	
	大会PR及び参加募集に係るDM発送	算出根拠等	人	達成率(%)	94	119	137	
				目標値	8,000	8,000	8,000	8,000
	大会PR及び参加募集に係る雑誌への掲載(発行部数)	算出根拠等	部	実績(見込)	8,000	8,000	8,000	
				達成率(%)	100	100	100	
	市内の経済波及効果	算出根拠等	千円	目標値	270,000	270,000	270,000	270,000
				実績(見込)	270,000	270,000	270,000	
	大会申込人数	算出根拠等	人	達成率(%)	100	100	100	
				目標値	200,000	200,000	200,000	200,000
	補足	算出根拠等		実績(見込)	159,643	200,002	274,725	
達成率(%)				80	100	137		
	算出根拠等		目標値	2,000	2,500	3,000	3,000	
			実績(見込)	1,929	2,495	2,786		
	算出根拠等		達成率(%)	96	100	93		
			目標値					
	算出根拠等		実績(見込)					
			達成率(%)					

## 3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・全地域が、経済効果や地域力の向上を感じられる大会運営 ・市の財政負担がなくても、実施できる運営手法 ・参加人数を増やした場合の会場やスタッフの確保
-----------------	--

## 4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH27対応状況	・募集人数を2,500名から3,000名に増やし、運営経費を確保する。 ・人数増加に対応するため、スタート/フィニッシュ会場をビッグアリーナにする。 ・丹生川地域の周回コースを廃止し清見地域へコースを展開する。	
次年度の実施方針	○維持・改善	市全体が経済効果や地域力の向上を感じられる大会を開催する。 ・大会を支えるスタッフが、また参加したいと思える環境を構築する。 ・リピーターや連泊者が増加する取り組みを強化する。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

## コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H25 決算額	H26 決算額	H27 予算額	H28 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	3,000	1,000	1,000	2,000
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	33	11	11	22
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	92,097	91,605	90,938	90,938

## 5 予算編成(Action2)

事業内容	第5回飛騨高山ウルトラマラソンの開催 ・実行委員会による開催 ・ランニング専門誌や各種ホームページ、マラソン愛好家へのDM発送などによる大会PRと飛騨高山への誘客宣伝	要求のポイント	・第5回大会開催を記念した取り組み ・海外への参加の呼びかけ等による大会の国際化	事業実施の課題	・参加ランナーの確保 ・将来的に参加料収入や協賛金等で事業実施が可能となるよう運営体制の強化が必要
------	---	---------	---	---------	--

事業費(人件費除く)	H27当初予算額	H28予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	1,000	2,000	1,000	2,000	2,000	・要求どおり	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他	1,000	2,000	1,000	2,000	2,000		
一般財源			0				

# 平成28年度 事業別予算概要

事業名	62140	観光協会等助成事業費	予算	会計	1	一般会計	基本目標	1	魅力と活力にあふれるまち	根拠計画	高山市産業振興計画		市長公約	観光産業の振興 ・観光産業に関わる団体や企業などが進める「おもてなし」の高度化事業や活動に対しての支援策を充実します。 ・全国規模の大会や展示会、国際会議などの誘致に努めます。
	款			6	商工費	基本分野		1	産業・労働		実施計画事業	観光協会助成事業、誘客推進事業		
担当課	商工観光部 観光課		内線	項	2	観光費	分野	1	観光	H28実施計画額	172,000 千円			
				2216	目	1	観光振興費	施策概要	2		滞在型・通年型の観光地づくり			

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	観光客	どうしたいのか(意図)	概要	事業の実施手法(手段)	【観光協会運営費補助金】限度額370万円(会費収入500万円以上)、130万円(会費収入500万円未満) 【観光客誘致推進事業補助金】総額1億円を限度。観光宣伝、情報発信、地域資源活用事業に対する助成 【飛騨・高山コンベンションビューロー助成事業】(一社)飛騨・高山観光コンベンション協会が行うコンベンション誘致に係る事業に対する助成 【コンベンション開催支援事業】高山市内で開催される一定条件を満たしたコンベンションに対する助成
	対象者数	- 人	・様々なツールを活用して飛騨高山を広く国内外にPRし、観光事業の振興及び年間を通じた観光客の誘致促進を図る。			

## 2 事業の推移・結果(Do)

H26実績	【観光協会運営費補助金】 市内10観光協会に対する補助金	14,987千円						
	【観光客誘致推進事業補助金】 観光連絡協議会に対する補助金	100,000千円						
成果面	指標名		単位	目標・実績	H25	H26	H27	H28
	活動指標	観光協会等補助件数 (観光協会運営費補助金、観光客誘致推進事業補助金)	件	目標値	11	11	11	11
				実績(見込)	11	11	11	
	算出根拠等			達成率(%)	100	100	100	
	活動指標	コンベンション誘致訪問件数	件	目標値				
				実績(見込)	32	72	50	
	算出根拠等			達成率(%)				
	成果指標	補助対象コンベンション開催数	件	目標値	31	31	31	100
				実績(見込)	47	69	50	
	算出根拠等			達成率(%)	152	223	161	
	成果指標	補助対象コンベンション参加者数(飛騨地域を除く)	人	目標値	15,500	15,500	15,500	18,000
				実績(見込)	8,968	14,727	15,500	
算出根拠等			達成率(%)	58	90	100		
成果指標	観光客入込数	千人	目標値	5,000	5,000	5,000	5,000	
			実績(見込)	3,945	4,025	4,100		
算出根拠等			達成率(%)	79	81	82		
成果指標	外国人観光客入込数	千人	目標値	300	300	500	500	
			実績(見込)	225	280	360		
算出根拠等			達成率(%)	75	93	72		
補足								

## 3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・観光客誘致推進事業補助金については、通年型、滞在型の観光地づくりを推し進めるため、各観光協会同士の情報共有と連携強化、広域的な誘客活動が必要である。 ・社会経済情勢や旅行者ニーズの変化の先を見越したイベント、キャンペーン等の実施が必要である。
-----------------	---

## 4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH27対応状況	・観光客誘致推進事業補助金については、平成26年度の実績を踏まえて、誘客により効果のある事業・地域・方法を選択し、事業計画を立てて実施中。 ・様々な事業やイベント、ツールを活用して、国内外へ「飛騨高山」を積極的にPRし、観光客500万人及び外国人観光客50万人を目指す。	
次年度の実施方針	○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	・観光客誘致推進事業補助金については、平成26、27年度の実績及び分析を踏まえ、事業内容を取捨選択し、より効果のある事業を実施する。 ・継続した誘致訪問活動を実施する。
	○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	・観光客誘致推進事業補助金については、平成26、27年度の実績及び分析を踏まえ、事業内容を取捨選択し、より効果のある事業を実施する。 ・コンベンション誘致に伴う経済効果について、把握・検証する必要がある。

## コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H25 決算額	H26 決算額	H27 予算額	H28 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	130,034	185,908	172,063	178,063
	受益者1件当たり円		(A/B)	1,412	2,029	1,892	1,958
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	92,097	91,605	90,938	90,938

## 5 予算編成(Action2)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光協会の運営に対する助成</li> <li>・観光連絡協議会が行う観光宣伝、情報発信、地域資源活用事業等に対する助成(総額1億円)</li> <li>・観光関連団体が実施する観光振興イベントに対する助成</li> <li>・(一社)飛騨・高山観光コンベンション協会が行うコンベンション誘致等事業に対する助成</li> <li>・高山市内で開催される一定条件を満たしたコンベンションに対する助成</li> <li>・高山市で学生が行うゼミや合宿に対する助成</li> </ul>	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イベント支援事業の拡充</li> <li>・若年層観光客誘致に向けた、学生・合宿誘致支援に必要な経費を計上</li> </ul>	事業実施の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広大な地域における地域資源の活用、新たな観光資源の掘り起こしによる全庁的な誘客宣伝事業の展開</li> <li>・国際会議の誘致促進</li> <li>・将来の交通事情の変化を見据えた戦略的コンベンション誘致の検討</li> </ul>
------	---	---------	--	---------	--

事業費(人件費除く)	H27当初予算額	H28予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	172,063	178,063	6,000	176,563	176,563	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他	172,063	166,019	△6,044	176,000	176,000		
一般財源		12,044	12,044	563	563		

# 平成28年度 事業別予算概要

事業名	62150	観光振興事業費	予算	会計	1	一般会計	基本目標	1	魅力と活力にあふれるまち	根拠計画	高山市産業振興計画	市長公約	観光産業の振興 ・市内観光及び広域観光の交通発着点であり、地産地消や高山の文化なども体験できる拠点空間(このような拠点のことを観光ハブ拠点と称します)の形成に努めます。 ・中部北部9県や白川村、金沢市、南砺市などと連携した広域観光の充実による観光客の増加と広域観光拠点高山の形成を目指します。
担当課				内線	2217	款		6	商工費		基本分野		
		商工観光部 観光課		項	2	観光費	分野	1	観光	H28実施計画額	20,000	千円	
				目	1	観光振興費	施策概要	2	滞在型・通年型の観光地づくり				

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	観光客(外国人観光客を含む)、市内民間事業者等	どうしたいのか(意図)	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種調査、統計等の作成及び分析とそれに基づく戦略的観光施策の策定と実施による観光客誘致</li> <li>情報通信技術を活用した観光情報の積極的な提供</li> <li>ユニバーサルデザインに基づく観光案内の整備</li> <li>各種協議会などを活用した広域的な観光客誘致促進事業の展開</li> </ul>	概要	事業の実施手法(手段)	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光統計、交通量調査等の実施及び分析、各種観光資料に基づいた戦略的観光施策の検討</li> <li>各種協議会への積極的な参加及びイベント、キャンペーン等の実施</li> </ul>
	対象者数	-	人				

## 2 事業の推移・結果(Do)

H26実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光統計の作成、交通量調査等の実施</li> <li>各種協議会事業の実施(キャンペーン等への出役等)</li> <li>おもてなし文化振興事業(芸妓育成)に対する助成</li> </ul>							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H25	H26	H27	H28
	活動指標	バリアフリー情報端末設置台数	台	目標値	10	10	10	10
				実績(見込)	10	10	10	
	算出根拠等			達成率(%)	100	100	100	
	活動指標	おもてなし文化振興事業補助対象者	人	目標値	18	15	15	15
				実績(見込)	7	7	7	
	算出根拠等			達成率(%)	39	47	47	
	成果指標	観光客入込数	千人	目標値	5,000	5,000	5,000	5,000
				実績(見込)	3,945	4,025	4,100	
	算出根拠等			達成率(%)	79	81	82	
	成果指標	外国人観光客入込数	千人	目標値	300	300	500	500
				実績(見込)	225	280	360	
算出根拠等			達成率(%)	75	93	72		
算出根拠等			目標値					
算出根拠等			実績(見込)					
算出根拠等			達成率(%)					
算出根拠等			目標値					
算出根拠等			実績(見込)					
算出根拠等			達成率(%)					
補足								

## 3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光統計や観光はがきアンケート等のデータ分析に基づき、市民や観光客のニーズに合った、新たな戦略的施策の検討や実施をしていく必要がある。</li> <li>滞在型、通年型の観光地としての魅力の向上を図る必要がある。</li> </ul>
-----------------	--

## 4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH27対応状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光統計に必要なデータを収集するため、旅館等に対して行う宿泊者数調査や、観光客に対して行う観光はがきアンケートを引き続き実施する。</li> <li>北陸新幹線を利用した首都圏からの観光客誘致を図る。</li> <li>観光地「飛騨高山」のブランド力の向上を図る。</li> <li>高齢者や障がい者などを対象としたバリアフリー観光をコーディネートする団体を育成する。</li> </ul>		
次年度の実施方針	担当課評価	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光情報提供システムの効果的な運用及び分析を行う。</li> <li>観光関連アンケートの実施及び分析とそれに基づいた戦略的観光施策を検討する。</li> <li>北陸新幹線を利用した首都圏からの観光客誘致を図る。</li> </ul>
	二次評価	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討	
	二次評価	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討	
	二次評価	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討	

## コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)		H25 決算額	H26 決算額	H27 予算額	H28 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	13,112	19,663	18,915	23,800
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	142	215	208	262
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	92,097	91,605	90,938	90,938

## 5 予算編成(Action2)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光統計、交通量調査等の実施</li> <li>飛騨観光宣伝協議会など広域で連携する各種協議会による観光客誘致キャンペーンの実施</li> <li>おもてなし文化の振興</li> <li>バリアフリー観光の推進</li> </ul>	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>広域で連携した観光客誘致に必要な経費を計上</li> </ul>	事業実施の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>滞在型、通年型の観光地としての魅力向上</li> <li>観光関連アンケートの分析と、それに基づいた戦略的観光施策の検討</li> </ul>
------	---	---------	---	---------	--

事業費(人件費除く)	H27当初予算額	H28予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	18,915	23,800	4,885	21,330	21,330	積算内容を精査	財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他			0	800	800		
一般財源	18,915	23,800	4,885	20,530	20,530		

# 平成28年度 事業別予算概要

事業名	62200	観光施設運営事業費	予算	会計	1	一般会計	基本目標	1	魅力と活力にあふれるまち	根拠計画	高山市産業振興計画	市長公約	観光産業の振興
				款	6	商工費			基本分野		1		
担当課	商工観光部 観光課		内線	項	2	観光費	総合計画	分野	1	観光	H28実施計画額	197,000 千円	
			2209	目	2	観光施設費			施策概要	2			

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	観光客及び市民	どうしたいのか(意図)	・自然資源の活用施設や体験交流施設など観光関連施設の整備を促進することにより、滞在型観光地づくりを推進するとともに地域の振興を図る。	概要	事業の実施手法(手段)	・観光施設の管理運営
	対象者数	- 人					

## 2 事業の推移・結果(Do)

H26実績		・観光施設26施設の管理運営(うち指定管理による運営24施設) ・観光施設整備(飛騨民俗村旧田中家屋根葺替工事、新穂高鍋平登山者用駐車場造成工事、しづきの湯遊湯館温泉ポンプ取替工事、乗鞍バスターミナル発電機修繕工事、ジョイフル社の木消防設備修繕工事ほか)						
成果面	指標名		単位	目標・実績	H25	H26	H27	H28
	活動指標	管理施設数	箇所	目標値	26	26	26	26
				実績(見込)	26	26	26	
	算出根拠等			達成率(%)	100	100	100	
	成果指標	施設利用者数	千人	目標値	1,000	1,000	1,000	1,000
				実績(見込)	914	889	1,000	
	算出根拠等			達成率(%)	91	89	100	
	成果指標	駐車場利用台数	台	目標値	40,000	40,000	40,000	40,000
				実績(見込)	37,126	28,651	30,000	
	算出根拠等			達成率(%)	93	72	75	
	成果指標	観光客入込数	千人	目標値	5,000	5,000	5,000	5,000
				実績(見込)	3,945	4,025	4,100	
	算出根拠等			達成率(%)	79	81	82	
				目標値				
			実績(見込)					
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
			実績(見込)					
算出根拠等			達成率(%)					
補足								

## 3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・指定管理者制度による運営施設の拡充 ・類似施設の整理統合 ・休止施設の利活用の検討
-----------------	--

## 4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH27対応状況		・維持修繕計画の見直し ・休止施設の指定管理者の公募 ・指定管理者の更新 ・施設の譲渡に向けた調整
次年度の実施方針	○ 維持・改善	計画的な維持修繕 ・休止施設の活用の検討 ・廃止可能な施設の検討 ・譲渡可能な施設の譲渡に向けた手続きの実施  (担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
○ 維持・改善		
拡大		
縮小		
	廃止検討	

## コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H25 決算額	H26 決算額	H27 予算額	H28 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	268,235	233,261	223,950	244,651
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	294	262	224	245
	受益者	施設利用者	(B)	913,689	889,411	1,000,000	1,000,000

## 5 予算編成(Action2)

事業内容	観光施設の管理運営	要求のポイント	・観光施設の改修整備に必要な経費を計上	事業実施の課題	・運営を休止している施設の管理及び活用 ・老朽化した施設の計画的な維持修繕 ・個々の施設の利用状況や経営状況を分析した上での譲渡や廃止についての検討
------	-----------	---------	---------------------	---------	--

事業費(人件費除く)	H27当初予算額	H28予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	223,950	244,651	20,701	227,560	227,560	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金		7,600	7,600	7,500	7,500		
県支出金	674	274	△400	274	274		
その他	30,269	29,219	△1,050	66,406	66,406		
一般財源	193,007	207,558	14,551	153,380	153,380		

# 平成28年度 事業別予算概要

事業名	62210	スキー場運営事業費	予算	会計	1	一般会計	基本目標	1	魅力と活力にあふれるまち	根拠計画	高山市産業振興計画	市長公約	観光産業の振興
担当課				内線	2209	款		6	商工費		基本分野		
				項	2	観光費	分野	1	観光	H28実施計画額	19,000 千円		
				目	2	観光施設費	施策概要	2	滞在型・通年型の観光地づくり				

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	観光客	どうしたいのか(意図)	自然資源の活用施設や体験交流施設など、観光関連施設の整備を促進することにより、滞在型観光地づくりを推進するとともに地域の振興を図る。	概要	事業の実施手法(手段)	スキー場2施設の指定管理者制度を活用した運営
	対象者数	- 人					

## 2 事業の推移・結果(Do)

H26実績	・2施設(モンテウス・アルコピア)の指定管理による運営 ・スキー場設備の整備							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H25	H26	H27	H28
	活動指標	管理施設数	箇所	目標値	2	2	2	2
				実績(見込)	2	2	2	
	成果指標	施設利用者数	千人	目標値	100	100	100	100
				実績(見込)	82	81	82	
	成果指標	観光客入込数	千人	目標値	5,000	5,000	5,000	5,000
				実績(見込)	3,945	4,025	4,100	
	補足	算出根拠等	高山市観光統計	達成率(%)	79	81	82	
				目標値				
	補足	算出根拠等		実績(見込)				
				達成率(%)				
	補足	算出根拠等		目標値				
実績(見込)								
補足	算出根拠等		達成率(%)					
			目標値					
補足	算出根拠等		実績(見込)					
			達成率(%)					

## 3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	県内でも多く存在するスキー場の中から多くの利用者に選ばれるため、他スキー場との差別化が図られるよう、新サービスの提供等を検討し、積極的なPR活動を展開していく必要がある。
-----------------	---

## 4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH27対応状況	・地域のヒュッテ組合などの関係者と意見交換を実施し、今後のスキー場運営について協議する。 ・市営3スキー場と連携したPR活動を実施する。 ・今後に向けたスキー場の効率的な運営を検討する。	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	・市営スキー場の在り方を検討するとともに指定管理者制度による運営を実施していく。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○ 維持・改善	・市営スキー場の今後のあり方を検討する必要がある。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

## コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)		H25 決算額	H26 決算額	H27 予算額	H28 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	20,892	27,235	19,036	33,977
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	256	337	190	340
	受益者	施設利用者	(B)	81,633	81,139	100,000	100,000

## 5 予算編成(Action2)

事業内容	指定管理者制度によるスキー場の運営	要求のポイント	・リフト等施設の改修整備に必要となる経費を計上	事業実施の課題	・投資効果と地域への経済波及効果等を十分精査した上でのスキー場の具体的な管理方針の策定 ・施設の老朽化に伴う計画的な維持修繕
------	-------------------	---------	-------------------------	---------	---

事業費(人件費除く)	H27当初予算額	H28予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	19,036	33,977	14,941	31,006	31,006	積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他	449	449	0	449	449		
一般財源	18,587	33,528	14,941	30,557	30,557		

# 平成28年度 事業別予算概要

事業名	62220	観光案内所運営事業費	予算	会計	1	一般会計	基本目標	1	魅力と活力にあふれるまち	根拠計画	高山市産業振興計画		市長公約	観光産業の振興
担当課				内線	2216	款		6	商工費		基本分野	1		
				項	2	観光費	分野	1	観光	H28実施計画額	23,000 千円			
				目	2	観光施設費	施策概要	1	地域の魅力が伝わる観光地づくり					

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	観光客	どうしたいのか(意図)	・観光客満足度を高めることで、よりたくさんの観光客を誘致する。また外国人観光客への対応も行い、海外からも観光客を確保する。	概要	事業の実施手法(手段)	・飛騨高山観光案内所の指定管理者制度による運営 ・新穂高センター(奥飛騨温泉郷観光案内所)の運営 ・観光案内所窓口及び電話での観光案内、外国語版も含めた観光パンフレットの配布
	対象者数	- 人					

## 2 事業の推移・結果(Do)

H26実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飛騨高山観光案内所の指定管理者制度導入</li> <li>・新穂高センター(奥飛騨温泉郷観光案内所)の開設</li> <li>・奥飛騨温泉郷観光案内所の外国人観光案内所(ビジョン・ジャパン案内所)カテゴリ1認定</li> </ul>						
活動指標	指標名	単位	目標・実績	H25	H26	H27	H28
	観光案内所における日本人観光客への案内件数及びパンフレット配布件数	件	目標値	300,000	300,000	300,000	300,000
			実績(見込)	311,699	308,179	309,000	
	算出根拠等	観光統計	達成率(%)	104	103	103	
活動指標	観光案内所における外国人観光客への案内件数及びパンフレット配布件数	件	目標値	23,000	23,000	23,000	23,000
			実績(見込)	46,082	56,918	57,000	
	算出根拠等	観光統計	達成率(%)	200	247	248	
成果指標	高山市への再来訪の意向	%	目標値	100	100	100	100
			実績(見込)	99	99	99	
	算出根拠等	観光統計	達成率(%)	99	99	99	
成果指標	観光客入込数	千人	目標値	5,000	5,000	5,000	5,000
			実績(見込)	3,945	4,025	4,100	
	算出根拠等	観光統計	達成率(%)	79	81	82	
補足			目標値				
			実績(見込)				
	算出根拠等		達成率(%)				

## 3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・多岐に渡る観光客のニーズに応えるため、よりきめ細かな対応を図っていく必要がある。
-----------------	---

## 4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH27対応状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特殊な問合せ案件に対しても真摯に対応し、接遇意識の向上を図る。</li> <li>・近隣の観光案内所に積極的なイベント等の情報共有を図る。</li> <li>・新穂高センターの指定管理導入について検討する。</li> </ul>	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近隣の観光案内所との連携を図りながら、広域観光案内の実現を図る。</li> <li>・利用者のニーズに合った観光案内をすると共に、国内外問わず、案内窓口の拠点として、利用者に再訪を促すことのできるような運営を図る。</li> </ul>
	○ 維持・改善	
担当課評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>拡大</li> <li>縮小</li> <li>廃止検討</li> </ul>	
二次評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>維持・改善</li> <li>拡大</li> <li>縮小</li> <li>廃止検討</li> </ul>	
	(担当課評価に同じ)	

## コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H25 決算額	H26 決算額	H27 予算額	H28 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	4,427	19,011	21,500	20,702
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	12	52	67	64
	受益者 案内所利用者	(B)	357,781	365,097	323,000	323,000

## 5 予算編成(Action2)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指定管理による飛騨高山観光案内所の運営</li> <li>・新穂高センター(奥飛騨温泉郷観光案内所)の運営</li> <li>・窓口及び電話での観光案内、外国語版も含めた観光パンフレットの配布</li> </ul>	要求のポイント	・観光案内所の管理運営に必要な経費を計上	事業実施の課題	・外国人観光客(英語圏以外)に対する案内体制の充実
------	---	---------	----------------------	---------	---------------------------

事業費(人件費除く)	H27当初予算額	H28予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	21,500	20,702	△ 798	20,480	20,480	積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金	1,000		△ 1,000				
その他	2,400	10,437	8,037	2,400	2,400		
一般財源	18,100	10,265	△ 7,835	18,080	18,080		